

令和7年度 笹田公園 指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

指定管理者名（代表者名） 三菱電機ライフサービス株式会社湘南支社 （取締役 支社長 岡崎 俊博）
施設名 笹田公園
所在地 鎌倉市笹田三丁目30番1号
指定管理期間 令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日
評価対象期間 令和7年4月1日 ～ 令和7年9月30日

評価項目	主な評価内容	指定管理者による評価			
		令和7年度 上半期		令和7年度 下半期	
		評価	達成できなかったこと及び理由	評価	達成できなかったこと及び理由
利用者サービス	・有料公園施設の予約や、条例で規制する制限行為及び禁止行為に対する指導、看板等による注意喚起を適切に行ったか。 ・利用者からの要望に適切に応えたか。 ・アンケート等により、利用者満足度調査を行ったか。	概ね達成できた	・従前から利用者アンケートやイベント開催時のアンケート等で一番要望の多かった更衣棟の建替えについて集計を鎌倉市に報告を繰り返し、ようやく建替えが完了となり利用者からは大変好評で推移しています。 ・利用の多いバスケット広場のリングゴールの破損（溶接補修）やリングネットの張替えについても、できる限り停止期間を設けず早期復旧に努めました。 ・テニス利用者からの要望の1つに藤棚下のテーブルを新しくして欲しいとの声が多くあり、補修や表面の更新を繰り返していましたが、再塗装や劣化の恐れが少ない人工木で新たに作製しました。		
利用促進	・ホームページやその他の媒体を活用し、情報発信の取組みを実施しているか。また、新たな情報発信等を検討したか。 ・事業計画書や提案書に基づいた、利用促進事業を遂行したか。 ・有料公園施設の稼働率を上げるために、設定した目標値を達成できる取組みを行ったか。	概ね達成できた	・イベントでは「苔玉作り教室」「フラワーアレンジメント教室」「七夕飾り」を開催しました。 ・野球場の平日閑散時期の活用として近隣保育園や小学校、グランドゴルフに利用頂きました。今後も利用機会を増やすべく検討していきます。		
自主事業	・利用者のニーズを踏まえ、笹田公園の利用促進に効果がある自主事業が、事業計画書や提案書に基づき実施できたか。また、自主事業実施後に利用者へのアンケート等により、評価を分析したか。	達成できた	・テニス大会毎に参加者全員にアンケートを実施し、大会運営以外の運営管理や施設状況の把握までできるような項目を設け、評価をスタッフで共有し改善に繋げました。（改善例：藤棚下テーブル、ベンチからテニスコート内が見えるような植栽の高さ設定等々）		
文書管理	・管理業務に係る協議や報告等は、適正に市に報告したか。 ・基本協定書に定めた定期報告書や自己評価等を、定められた期日までに、提出したか。	達成できた	・定められた期日に適正に報告 ・ビジュアルでわかるよう作業前後の写真を常に撮り報告書に添付した。		
施設管理	・適正な人員配置、勤務体制で施設管理を行ったか。 ・各施設で定められた管理水準を達成したか。 ・樹木等の植物を適切な時期に管理、作業したか。 ・業務改善の方策を検討又は実施したか。	達成できた	・適正な人員、勤務体制で実施 ・管理水準は達成 ・花芽の前の剪定を樹木毎に実施 ・今年の上半期も猛暑日が多かったでしたが、業務効率を下げないようにスタッフ全員に昨年貸与したファン付ベストの充電機の更新や、効率的な作業のための工具類を支給しました（支給例：軽量の充電式ブロー）←竹ぼうきより各段に作業が早くなりました。		
安全管理の方策	・定期点検や巡回、要望等により判明した笹田公園内の危険箇所について、利用者に注意喚起をするとともに、補修や伐採等の対策を講じたか。 ・事故や事件が起きた場合、決められた連絡体制やマニュアルにより適切に対応できたか。また、台風、大雨、異常気象等の発生後、速やかに施設巡回したか。	達成できた	・巡視時に発見した危険箇所等については、即時注意喚起をし、スタッフで共有し、改善を実施。幸いにも現在まで未改善箇所はありません。 ・台風や大雨後はもちろん、災害等を最小限に抑えるため、未然にできることも行い、大きな災害は発生していません。		
地域との連携	・近隣住民やこどもたち、スポーツ団体等と連携できたか。 ・事業計画書や提案書に基づき、障害者支援や就労支援の取組みを行ったか。また、市内業者への発注等を行ったか。	達成できた	・近隣保育園・小学校を閑散期の野球場への誘致や、近隣障がい者施設の児童を招き入れ、野球体験会を2回開催しました。障が管轄の障害福祉課に伝わり、8月開催時は3名の視察があり、一緒に汗を流して盛り上がりました。		
法令の遵守	・情報公開請求は適切に対応したか。 ・個人情報に関する事故はなかったか。 ・都市公園に係る法令、労働関係法令を遵守したか。	概ね達成できた	・上半期については情報公開請求、個人情報に関する事故等はありませんでした。 ・化学物質の取扱いが規則で改正があり、ラベルの記載、SDSの作成・設置も行い、またスタッフ研修も実施して危険性について共有しました。 ・各種法令やコンプライアンスに関する研修は下半期に予定しています。		
人材の育成	・実施計画に基づいた、職員研修を実施したか。 ・資格取得に関する支援や、新たな有資格者や公園管理の経験者等の配置等はあるか。	概ね達成できた	・安全管理、普通救命講習等研修については下半期に実施予定です。 ・刈払機、チェーンソー取扱いの外部講習を実施（各2名） ・指名業務に係る者については、年1回の教育を上半期に確実に実施しました。（対象者：6名）		
収支計画	収支計画に基づいた、適正な予算執行を行ったか。	達成できた			
環境保全の取組み	鎌倉市が取り組んでいる「ゼロ・ウェイストかまくら」、「かまくらプラごみゼロ宣言」等、環境に配慮した取り組みや、経費縮減につながるような取組みを行ったか。	達成できた	・今年もグリーンカーテンを管理事務所前で実施しました。 ・再塗装、ささくれ、経年劣化を極力抑えられる擬木を使ったベンチ補修を各所で行った。		

指定管理者の自己評価

管理期間に限りがあるため若年層化にはすぐには至れませんが、毎年高齢化が進む現場のスタッフにおいては、平準化のため少しづつスキルの継承を進めました。日常管理では継承が進められても、何か突発的な問題や有事の際に即時対応できるかが懸念事項となっており、1つずつ整理をして共有しながら進めました。また、植栽管理では枯木では無い倒木が起こったこともあり、枯木だけにとらわれない危険木の発見に努め、未然に対応策を検討しました。

市（みどり公園課）の実績評価

電動式ブローやファン付きベスト等を購入し、業務の効率化を図っていることを評価する。ここ数年の夏の時期は、猛暑日が多く、熱中症のリスクも高いため、スタッフの健康管理にも注視すること。
植栽管理については、倒木が起きた際にも速やかに対応できていたことを評価する。引き続き園内の巡回を行い危険木の発見・把握に努め情報共有を行い、安全管理の向上を図ること。
毎月提出される月次報告書については、数値等が誤っていることがあるため、提出前に内容を精査し誤りがないか確認すること。
今後もアンケート調査等で利用者の意見を徴収し、より快適に利用いただける環境づくりが進むことを期待する。

評価基準	
大幅に達成できた	事業計画、提案書の内容を大きく上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書を上回る管理運営が実施できたことに加え、更なる目標達成に向け、非常に努力した。
達成できた	事業計画、提案書の内容を上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施したことに加え、更なる目標達成に向け、努力した。
概ね達成できた	事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容を一部下回る管理運営となったが、目標達成に向け、取組みや課題の改善を積極的に行った。
やや達成できなかった	事業計画、提案書の内容が、一部下回る管理運営となった。 又は事業計画、提案書の内容を大きく下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題の改善は行った。
達成できなかった	事業計画、提案書に基づいた管理運営を行えなかった。 又は事業計画、提案書の内容を下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題等の改善も行えなかった。